

- 第1回 日時：平成26年3月27日（木） 19：00～20：45  
場所：横浜市鶴見公会堂 講堂（ホール）

【主なご意見・ご要望等】

■公園に関すること

- ・ 二ツ池公園整備のように、計画段階から住民参加できるようにしてほしい。
- ・ 指定管理にはせず、住民が管理できる公園にしてほしい。

《横浜市からの説明》

- ・ これから具体的な公園の整備内容を決めていく。説明会などを開催し、多くの市民の方のご意見を伺いながら内容を検討していく。
- ・ 管理については、基本的には鶴見土木事務所が行う。公園愛護会という制度も活用し、多くの区民が公園の管理に参加してほしい。

■防災機能に関すること

- ・ 市で初めての防災公園街区整備事業である。しっかりとした防災公園を整備すべきである。
- ・ 海側の線路反対側から津波避難者が収容できるよう、建物部分も含めて空間の確保を検討するべき。
- ・ 工事中の広域避難場所機能はどうするのか。

《横浜市からの説明》

- ・ 花月園競輪場跡地は、隣接民有地を含め、広域避難場所として指定されている。公園部分は、主に広域避難場所として必要な機能の整備について検討する。
- ・ 津波からの避難については、高台や建物の5m以上の場所であれば大丈夫であろうという想定となっている。
- ・ 広域避難場所の見直しを行っており、工事中の取扱等も考慮して見直しの検討をしている。

■地区計画に関すること

- ・ 民間社宅時は日が当たらなかった。また、風が通り抜けることで樹木の倒木が心配であった。今回、高層の集合住宅を整備する計画だが、地震等で水道、ガス、電気が止まった場合にこの住民も公園に避難することになる。現在は15mの高さ制限の場所であり、緩和して高層の集合住宅にするのではなく、低層の住宅にするべきである。
- ・ 民間社宅跡地が民間事業者売却された経緯がある。民間事業者の敷地に駐輪場などの施設が本当にできるのか。
- ・ 地域開放型の集会所と鶴見一・二丁目の町内会館を交換できないか。

《横浜市からの説明》

- ・ 遊休化している隣接民有地については、地区計画により、一定程度の高さ緩和をすることで駅前にもふさわしい機能や緑地、歩行者空間などを確保した良好な市街地の形成が図られるよう調整を進めている。なお、容積率（建築可能な床面積）については緩和しない計画としている。
- ・ 町内会館の件は個別に協議をお願いしたい。

## ■その他

- ・ 保育園の隣に新たに保育園を整備することは、現在の保育園の経営を圧迫するので問題がある。
- ・ 保育園と一体的に「花月園市民会館」を整備し、地域で使えるようにしてほしい。
- ・ 集合住宅ができると東台小学校に児童が入れるのか心配である。
- ・ 競輪場施設を撤去する時は、敷地内に工事用道路を整備し、工事用車両を通過させてほしい。
- ・ この付近は旧日本軍の砲台跡地がある。子安台の高速道路の工事現場でもそうだったが、安全確認のため埋設物の調査が必要である。
- ・ 国の見直しなどにより、事業途中で都市再生機構がなくなり、事業が途中で中止になることはないのか。
- ・ 12m道路を整備すると通過交通が増える。接続する先の住宅地内の道路が狭い。鶴見駅までの歩行者が増える。既存の道路拡幅など改善策は考えているのか。
- ・ 12m道路整備は岸谷線の代替えと考えているのか。
- ・ 完成までどのくらいを考えているのか。

## 《横浜市からの説明》

- ・ 集合住宅の整備が予定されているため、保育園整備を検討している。
- ・ 子どものための施設は屋内施設だけではないと考えている。また、地域の皆さまが利用できる施設を設けることについて、民間事業者と調整している。
- ・ 周辺の道路整備については、この事業とは別に考えなければいけない問題と考えている。
- ・ 小学校の児童数の課題については、教育委員会と検討を進めている。
- ・ 工事方法については都市再生機構が検討していく。また、工事説明会を開催するなど地元の皆さまにも説明していく。
- ・ 地区内幹線道路は岸谷線の代替道路ではない。
- ・ 競輪場関係の施設の撤去が始まってから公園完成まで概ね6年程度と考えている。

○第2回 日時：平成26年3月29日（土） 14：30～16：30

場所：横浜市立東台小学校 体育館

### 【主なご意見・ご要望等】

#### ■公園に関すること

- ・ 鶴見一・二丁目地区に公園がないので整備してほしい。
- ・ 公園ができる前に地元意見を反映してほしい。
- ・ ゴウさん公園周辺の桜を残してほしい。必要に応じて調査し、生かす方法を考えてほしい。
- ・ 遊具広場は良い。また、高齢者や車いすで散歩ができるような公園にしてほしい。
- ・ ニツ池公園では計画段階から周辺住民を入れてワークショップを行っている。計画段階から参加させてほしい。
- ・ 子供が自由にボール遊びのできる公園にしてほしい。
- ・ 防災公園には賛成。子供の年齢に合わせた遊具を設置してほしい。
- ・ 高低差があるので、景観の良い公園にしてほしい。

#### 《横浜市からの説明》

- ・ これから具体的な公園の整備内容を決めていく。説明会などを開催し、多くの市民の方のご意見を伺いながら内容を検討していく。
- ・ 管理については、基本的には鶴見土木事務所が行う。公園愛護会という制度も活用し、多くの区民が公園の管理に参加してほしい。
- ・ 造成等で保全できない樹木もある。樹木調査のうえ、保全できるものは保全していきたい。

#### ■防災機能に関すること

- ・ 税金を使って防災公園を整備するということなのに、市の説明する防災公園は防災の目的から外れている。周辺の道路は狭く、緊急車両が入れない。狭い道路と一体的に検討するべきである。
- ・ 防災体育館を作って市民が使えるようにしてほしい。
- ・ 東日本大震災時に帰宅困難者が多数いた。そのような場合も含め、屋根がある施設を整備するべきである。

#### 《横浜市からの説明》

- ・ 周辺の道路整備については、この事業とは別に考えなければいけないと問題と考えている。
- ・ 花月園競輪場跡地と隣接民有地は広域避難場所として指定されている。公園部分は広域避難場所として必要な機能の整備や広い広場部分を確保することを基本として検討している。体育館等の建物を建てるということは考えていない。
- ・ 津波からの避難については、5 m以上の高台、頑丈な建物の3階以上の場所に逃げただくことを基本としている。

#### ■地区計画に関すること

- ・ 高さ緩和をして集合住宅を整備するということだが、震災があった場合、集合住宅の住人で防災公園に避難者が溢れる。市川市の防災公園街区整備事業では、周辺の住民との話し合いで戸建住宅に変更された。この地区も戸建住宅にするべきである。
- ・ 集合住宅部分の集会施設はどの程度の大きさでどのような利用を考えているのか。

#### 《横浜市からの説明》

- ・ 遊休化している隣接民有地については、地区計画により、一定程度の高さ緩和することで駅前にふさわしい機能や緑地、歩行者空間などを確保した良好な市街地の形成が図られるよう調整を進めている。
- ・ 集会施設の規模等については、まだ検討調整中である。

#### ■その他

- ・ 子供達が利用できる施設として市民会館の施設や地区センターを整備してほしい。
- ・ 施設撤去において、アスベストがあるかどうかを含め、事前調査してから工事をしてほしい。
- ・ 工事用車両による周辺家屋への影響がないよう、工事用地内に工事用道路を整備して工事を進めてほしい。
- ・ 現在、県有地の私道を利用して下水道処理をしている。公道化して公共下水管を整備してほしい。また、工事中はどうなるのか。事前に解決してほしい。
- ・ 以前、競輪場の改修工事の時、家に被害があり、高速道路の工事においても周辺で陥没などの被害があった。工事着手前の家屋の事前調査、地質調査を実施してもらいたい。
- ・ 集合住宅の住人用の駐車場は整備するのか。
- ・ 事前にこのような説明会が企画できなかつたのか。今までも住民の意見を提出している。本日の説明会は行政のプロセスの一つでしかない。
- ・ 民間社宅跡地は別の会社に売却されているため、一体的整備はできないはずである。
- ・ 地区前面道路沿いの敷地の辺りの場所に生見尾小学校があった。その看板を立ててほしい。
- ・ 東台小学校は避難場所として位置付けられている。体育館の耐震対策等はできているのか。
- ・ 民間社宅跡地の直近に住んでいる。前面道路から高低差があり、その斜面から湧水が流れてくるので、排水路整備するなどしっかりと対策をしてほしい。
- ・ 保育園の整備については必要であると思うが、将来を見据え、子どもたちが遊べる施設を整備してほしい。
- ・ 12m道路をなぜこの位置に整備するのか。北側の東台自治会と繋げないのか。
- ・ 周辺でもマンションが建設されている。東台小学校は既に児童でいっぱいである。
- ・ 岸谷第二自治会館裏の斜面地にごみがあり、雑草が茂っている。対応してほしい。
- ・ すべて防災公園にしてほしい。また、新しく 12m道路を作るのではなく、周回道路にしてほしい。
- ・ 今あるレーサーズハウスを避難施設等に利用できないのか。
- ・ 都市計画以外のことでも地元の意見を聞く場を設けてほしい。
- ・ 今回の質問はどうなるのか、回答を文書でほしい。

#### 《横浜市からの説明》

- ・ 音楽室、図書室などを組み込んだ、子どもから高齢者までを対象とした施設として、地区センターがある。  
鶴見区では、整備計画に基づき 6 館全てが開館しており、今後、整備の予定はない。
- ・ 周辺の道路整備については、この事業とは別に考えなければいけないと問題と考えている。
- ・ 工事方法については都市再生機構が検討していく。また、工事説明会を開催するなど地元の皆さまにも説明していく。
- ・ 利活用検討委員会のとりまとめを踏まえ、検討してきたものである。

- 看板の設置については民間事業者に伝える。
- 地区内幹線道路は、開発許可上、幅員 12mが必要であり、高低差等を考慮すると、計画の位置に通すことが良いと考えている。今後、道路管理者や警察等も含めて検討していく。
- 小学校の児童数の課題については、教育委員会と検討を進めている。
- 集合住宅の駐車場については、建物の配置等を含めて検討していく。
- 集合住宅の整備が予定されているため、保育園整備を検討している。
- レーザーズハウスは民間企業が所有している施設であり、撤去する考えである。
- 都市計画手続以外にも、開発許可関係の手続に伴う説明会、工事説明会などを行っていく。